

市高サッカー一部通信

第28号

2020.10.19



MUNICIPAL
URAWA
HIGH SCHOOL FOOTBALL CLUB

市立浦和サッカー一部活動状況報告

全国高校サッカー選手権大会埼玉県予選

2回戦 vs 聖望学園

1-3 (1-1, 0-0 延長 0-1, 0-1)

S1リーグでは1-1の同点。選手権で決着をつけるべく臨んだ一戦。序盤は相手のIH・CFをうまく捕まえることが出来ずにペースを握られ中央から崩されて失点。その後はうまく対応し徐々に市立浦和のペースになる。残半終了近くに右サイドを崩して中央やや左から冷静にシュートを決め同点。前半を1-1で終える。後半立ち上がりは市立浦和のペース。サイドからの崩しやCKから幾度となくチャンスを作るが決めきることができない。その後は一進一退の攻防が続く。お互い足をつる選手が出てくるほど激しい試合展開となる。後半を1-1で終え延長戦へ。延長戦も緊迫した試合が続くなか、延長前半半ばに相手のCKのトリックプレーに対応できずに失点。延長後半は3バックにして前線に人数をかけて同点に追いつくために攻撃したが終了間際にカウンターから失点し万事休す。1-3で敗戦となった。シュート数が14-15とどちらも攻めの姿勢を貫き、お互いの良さが存分に出た好ゲームであった。

結果だけ見れば敗戦ということしか伝わらないかもしれない。市立浦和の攻撃的なサッカーやひたむきさをベスト8以上に行き、テレビでたくさんの方に見ていただきたかった。今年も結果がついてこなかったが、全国制覇するという目標は変わらないし、引き続きチーム一丸となり努力していく姿勢は変わらない。応援してくださった皆様ありがとうございました。